## 健康状態別看護【経過別看護Ⅱ(慢性期・終末期看護)】

担当教員	金子 利恵・清水 真理子	所 属	専任教員
対象学年/開講時期	第1学年/後期	単位数(時間数)	1単位(20時間)

## 履修の目的

- 1)慢性期疾患の特徴を理解し、患者と家族が疾患とともに生活していくことを支えるための看護について学習する。
  - 2)終末期にある患者とその家族のQOLの維持・増進を目指した援助、看取りの看護について学ぶ。

**授業形式** 主として講義形式で行い、グループワークも行う。

成績評価の基準 出席・テストを総合的に評価する。

## 【教科書·参考図書】

番号	書 名	発行所
1)	系統看護学講座 専門分野Ⅱ 成人看護学総論	医学書院
2	系統看護学講座 別巻 がん看護学	医学書院
3	成人看護学 緩和・ターミナルケア	ヌーヴェルヒロカワ
4	系統看護学講座 専門分野Ⅱ老年看護学	医学書院
(5)	系統看護学講座 専門分野Ⅱ老年看護病態・疾患論	医学書院
6	写真でわかる高齢者ケア	インターメディカ

## 授業計画】

授業回数	履修主題	履修内容	教科書	担当教員
第1回 ~ 第2回	慢性期看護の考え方 慢性疾患を持つ患者の看護の 実際	慢性期の概念 慢性期にある人の心理・社会的特徴 慢性期看護の特徴	1	金子
第3回 ~ 第4回	高齢者 薬物療法、検査、 外来看護化学療法 放射線療法	<ul><li>・高齢者に多い検査と看護</li><li>・外来看護</li><li>・薬物療法時の看護</li><li>・高齢者の化学療法時の有害事象</li><li>・放射線治療時の看護師の役</li></ul>	456	金子
第5回 ~ 第7回	終末期の概念 終末期にある患者の理解と終 末期看護の実際	終末期の概念 全人的苦痛に対する援助 心理・社会的問題、グリーフワーク 死亡時の看護	123	清 水
第8回~第10回	エンドオブライフ 高齢者の終末期看護③回分	・高齢者の終末期のプロセスとEOL ・高齢者の看取りの看護の実際 修 了 試 験	45	清水

\*この科目は、実務経験のある教員による科目です。